

いしがき

石垣市ホームページ <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

2005

広報いしがき

No. 407

8

月号

毎月1回発行



8月7日、石垣市、宮良川・名蔵川・大浦川土地改良区、沖縄県による「土地改良施設見学会・田んぼの学校ツアー」が開催されました。登野城小1年の児童父母など180名が参加し、底原ダム見学や防風林の植栽を行った後、実際に親子で田植えを体験しました。子どもたちは、田んぼの中で泥だらけになりながらも大はしゃぎ。初めての体験に夢中で苗を植えていました。

人口と世帯数

総人口	46,358(+23)
男	23,172(+16)
女	23,186(+7)
世帯数	19,577(+45)

(平成17年6月末日現在)

今月の主な内容

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ■ 南の島の星まつり2005.....2 | ■ お知らせ.....8 |
| ■ 岡崎市で物産展を開催.....3 | ■ お知らせ.....9 |
| ■ パブリックコメントを導入.....4 | ■ お知らせ.....10 |
| ■ 戦後60年で様々なイベント.....5 | ■ 宝くじ助成で備品購入.....11 |
| ■ おはようマンメッセージ.....6 | ■ 市民カレンダー.....12 |
| ■ 特別障害者手当制度.....7 | |



編集・発行／沖縄県石垣市美崎町14番地 石垣市総務部広報広聴課
TEL. (0980)82-9911(代)・(0980)82-1243(直)・Fax. (0980)83-1427

短冊に願いをこめ

二〇〇五南の島の星まつりが開催
屋内開催も大勢の市民でにぎわう

八月六日、八島小学校体育館で二〇〇五南の島の星まつりが開催されました。

台風九号の影響を受け、急きよ会場を八島小学校の体育馆に変更しての開催となりましたが、会場には多くの市民がつめかけ、星まつりを楽しみました。

同まつりは、今年で三回目の開催となります。

援する第九回ふるさとインテラクション賞の優秀賞に選ばれており、全島ライトダウンなどユニークな試みで地域の知名度

アップやイメージの向上に貢献していることが全国的にも高く評価されています。

会場となつた八島小学校には、多くの親子連れなどが訪

れ、会場内に設置された笹に願い事をしたためた短冊をかけるなど、屋内の開催にもかかわらず、星にまつわるイベントを楽しもうと多くの市民

や観光客でにぎわいました。

まつりでは、石垣市出身の歌手夏川りみさんへの市民栄誉章の授与式・ミニライブが行われた後、第一回より参加している人気バンドのスクープ・オン・サムバディ(SOS)を石垣市天の川大使に委嘱し

ました。SOSのメンバーは「天の川大使として広く石垣島の星まつりをPRしていくます」と感想と今後の抱負を述べました。

SOSのライブなどにつづき、会場に設営されたスクリーンでは、八重山星の会が撮影した八重山の星空の映像などが紹介され、八十六ある星座のうち八十四を見ることができる八重山の星空のすばらしさを堪能しました。

二日目には、八山支庁で開かれた記念講演会やVERA石垣島観測局の一般公開、石垣少年自然の家の「銀河と宇宙の写真展」が行われるなど大いに星とふれあう二日間となりました。

星空の宝庫として石垣島の知名度がますます高まっていくことが期待されます。



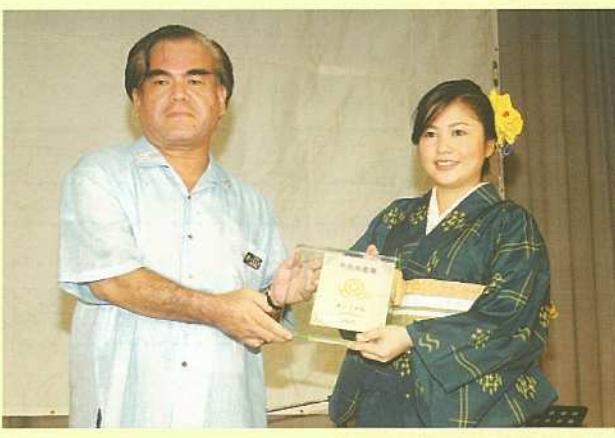
夏川りみさんに市民栄誉章

8月6日に行われた、2005南の島の星まつりの会場で、夏川りみさんに市民栄誉章が授与されました。

夏川さんは、石垣市出身の歌手で、NHKの紅白歌合戦に3年連続出場。地元のミンサー織を衣装に登場するなど、石垣市を広くアピールしたことが認められての受章となりました。

授与式で大浜市長は「あの美空ひばりさんのように芸能界で活躍してほしい。多くの市民が期待しています。」と述べ、賞状と盾を贈りました。夏川さんは「小さい頃から歌が好きで歌ってきた。自分の生まれた石垣島の歌をもっと歌っていきたい。」と喜びを話しました。

これまで、名誉市民7名、市民栄誉章2名が顕彰・表彰されていますが、夏川さんが初の女性受章者となります。





カレシとトロイ

石垣市に8月より新しい国際交流員(CIR)と外国語指導助手(ALT)が着任しています。

CIRのトロイ・ナカムラさんは、アメリカ合衆国ハワイ州ハワイ島の出身で、日系4世。総務部広報広聴課に配属。

ALTのカレン・ギニーさんはオーストラリアクイーンズランド州ブリスベン市の出身。市教育委員会学務課に配属。

外国の文化を知る絶好の機会です。二人を見かけたら、気軽に声をかけてください。

もしはかにごめん、新しいおなじみ。
りゆう校で英語を教えてます。
といひをあしら、かがらうむち
さらにはほんごををらいとおもいます。
でうよろしくねがいはす。Karen
Let's have fun and learn English!

アロハ!トロイ中村です。
英語でも日本語でも
国際交流して
楽しんで行きましょう。
よろしくトロイ



七月十六日から十八日の三日間、親善都市愛知県岡崎市の農遊館で「石垣市の物産と観光展」が開催されました。

同展は、石垣市と岡崎市が親善都市提携二十五周年を記念して開かれたもので、バインアツプル・マンゴー・ドラゴンフルーツなどのフルーツや泡盛・黒砂糖などの特産品が販売されました。

また、「八重山の歌と踊り」も会場内特設ステージで披露され、岡崎市民へ石垣島の味・香りに加え、芸能を楽しんでいた

セレモニーで、大演長照市長は「石垣島の味をご賞味ください」と特産品をPR。また、柴田紘一岡崎市長が「一品残らず完売し、来年以降も継続できるようにしてほしい」と挨拶しました。

石垣市から持ち込まれた物産は、ほぼ完売し、会場に訪れた岡崎市民から「おいしい」と、うれしい声をかけられるなど、大盛況となりました。

初日となつた十六日の開会式に加え、芸能を楽しんでいた

だきました。



稚内市スポーツ少年団と交流

7月30日から8月3日まで、友好都市北海道稚内市よりスポーツ少年団15名が来島しました。

石垣市教育委員会の「友好都市スポーツ交流事業」はスポーツやホームステイをとおし、交流を深めていくことを目的に隔年ごとに交流団を派遣、受け入れを行っています。

今年は、バスケットボールを行っている児童を中心とした少年団が来島。7月31日には、総合体育館で、バスケットボールを行い、熱戦を繰り広げました。

団長を務めた柏木香織さんは「暑さは厳しかったが、とても楽しかったです。キャンプファイヤーが大きな思い出。機会があればぜひもう一度石垣にきたい。」と滞在の感想を話してくれました。友好都市間の交流は確実に根づいているようです。

岡崎市で石垣市の物産・観光展を開催

石垣市・岡崎市の親善都市提携三十五周年を記念し

パブリックコメントを導入

市政の透明性と市民参画が大きく広がる

ができないこと、従来より施策決定に時間要することがデメリットとして考えられます。

石垣市では、九月一日より「パブリックコメント」を導入し、より良いまちづくりを進めていくことを決定しました。

「パブリックコメント」とは、市が条例案や計画など、市の基本的な施策などを定める際に、事前にその原案を広く市民へ公表し、市民誰もが意見を述べることができます。機会を設け、その意見を市の意思決定や政策形成に反映していく制度です。

沖縄県内では、今年四月より実施している那覇市に次いで、石垣市が二か所目の自治体となります。

石垣市では、これまで政策決定過程で、条例等に定められた審議会等の委員意見を中心として市民参画を進めてきました。また、各担当部課の判断により諸計画策定時の市民関係団体へのアンケートの実施や、児童生徒の作文・絵画募集などの手法により実施してきました。この「パブリックコメント」を導入することにより、石垣市としての統一的なルールが確立され、市政の透明性向上と市民参画の機会が大きく広がります。

パブリックコメントの対象となる計画等とは、基本的に市民生活や事業活動に大きな影響があるので、石垣市または市民を対象とするものです。例えば〇〇構想、〇〇計画、〇〇プラン、〇〇憲章、〇〇条例案など、その名称は問いません。

パブリックコメントへ意見を提出できるのは、石垣市に住所を有する方、市内の事務所、事業所に勤務する方のほかに、市内に住所を有さなくても納税義務を有する方であれば、利害関係者として意見提出ができます。

パブリックコメントの実施は、下記のフロー図のようになります。

パブリックコメントの流れ

市が条例案や計画等を立案

案の公表・意見募集

公表は広報広聴課が行う。担当課や市政情報センター、市ホームページなど多くの市民に公表できる方法をとります。

市民が意見を提出

意見募集期間は、原則30日程度。どうしても30日以内の募集期間しか定めることができない場合は、その理由を示すことになります。

実施機関の意見・考え方を公表

市は、提出された意見を十分に考慮し、条例案や計画等を決定します。

案は、基本的にその内容が市民にわかるものであればよいものとします。また、公表する案のほか、市民が判断を行う際の資料や論点を明確に整理するなど配慮を行います。

意見の提出には、市民の要件を満たしているか判断が必要なため、住所、氏名の記載が必要。提出は窓口、郵便、ファクシミリ、電子メールのいずれか。

市は、提出された意見に対して計画等に反映できるかどうか、必ず検討し、考え方を公表します。ただし、個別の回答を行うものではありません。

条例案、計画等の意思決定

パブリックコメント制度を導入することにより、専門家、利害関係人など広く市民から意見、情報が寄せられるため、より良い案が作成できること、条例案や計画などが決定される前に、その行政情報と考え方を市民へ公開することを義務付けることから行政の説明責任、公正透明性向上につながることがメリットとしてあげられます。しかし、提出された意見が、提出された意見が、市民の代表的な意見やニーズであるとは解釈すること

市民から提出のあつた意見などについては、十分考慮を行いますが、必ずしも拘束されるものではありません。ただし、提出された意見などに対する市の考え方は公表していくことになります。

パブリックコメントは、あくまでも執行機関内部で計画等を策定する際に、市民からの意見を取り入れようとする制度です。議会や条例等に位置付けられた審議会は、パブリックコメント制度を活用した案の策定後、必要な場合に審議するということになります。

悲惨な戦争体験を風化させぬな

戦後六十年で不戦の誓いを新たに
節目の年に様々な催し

今年は、戦後六十年の節目にあたり、市内各地では平和を訴える様々な行事が行われています。

長崎平和大使を派遣

石垣市では、「平和の作文」で最優秀に選ばれた石垣第二中の金城光彩さん、八重山高校の宮良基寛君に長崎和平大使を委嘱し、八月九日に長崎市で開催された平和祈念式へ派遣しました。二人は、市内全小・中・高生の折つた千羽鶴と八重山地区婦人連合会から託された折鶴で平和の文字をあしらったタペストリーの奉納を行い、青年ピースフォーラムに参加し、全国から集まつた児童生徒と平和について意見を交わすなど、被爆の地長崎で沖縄戦とは違う戦争について学んできました。



平和の灯火で石垣島から平和を発信

八月十五日の終戦記念日には、新栄公園で世界平和の鐘の会沖縄県支部平田哲二支部長により、正午の「平和祈念鐘打式」と、夕刻の「平和の灯火」が催されました。

平田会長は「平和だからこそ、観光などを楽しめる。石垣島から世界の隅々まで平和の鐘を鳴り響かせてほしい」と話し、戦後六十年の節目に平和の尊さを訴えました。

平和の鐘の前には、市内の事業所から寄せられた折鶴やタペストリーなどを飾り、鐘周辺を灯ろうで囲むなど、会場一体は神秘的な雰囲気に包まれました。その中、石垣博公さん、大田守雄さんによるミニコンサートも開かれ、最後に全員で鐘を鐘打し、平和なひと時をかみしめました。



平和の詩の朗読で平和を訴える

八月十五日には、九条の会やえやまにより新栄公園内の九条の碑前で、「平和の詩朗読会」が行われ、中・高生による自作の詩の朗読や反戦とうばらーまなどが披露され、不戦の誓いを新たにしました。

崎山直世話人が「戦後六十年にあたり、有意義な詩の朗読会にしたい」とあいさつしたあと、大浜市長は「平和の尊さをかみしめ、二度と戦争を起こしてはいけないと考える日にしてほしい」と述べ、石垣島にもマラリアによる戦争の犠牲があつた事実を忘れる事のないよう戦争体験の風化に警鐘を鳴らしました。

市長のおはようロマンメッセージ

まちづくりを考える
～市民を中心としたまちづくり～

今日は、石垣市の「まちづくり」について触れてみたいと思います。

八月七日、東京で「全国都市再生まちづくり会議」が開催されました。今、政府が全国の都

市を蘇らせようと「北は稚内から南は石垣まで」とタイトルを掲げ、活発な動きをしているところです。そういう中で、代表的な都市として北は稚内市、南は最南端のこの石垣市が具体的に名前をあげられています。

このまちづくり会議に参加し、全国的に市民を中心とした「まちづくり」が活発に行われていることがわかりました。石垣市においても、石垣港を中心として港から市街地に開かれたまちづくり、あるいは港から世界に開かれたまちづくりに取り組んでいます。

「自分の住むまちは活気があるか」というアンケートで、「ある」「無い」と回答がそれぞれ約三十五%づつとの調査結果がでています。石垣市はどうか?私は、大変活気と元気があるまちと考えています。一つは観光客の伸びが著しく、人口や戸数も増えており、経済的なデータ上でも明らかに石垣市は活気があると考えられます。



8月6日、「全国都市再生まちづくり会議」が東京で開催され、大瀬市長もパネラーとして招待された。多くのNPO団体などが参加し、まちづくりについて意見を交わした。

さて、(財)地域活性化センターと全国五十八新聞社の共催による「第九回ふるさとイベント大賞」で「南の島の星まつり二〇〇四」が優秀賞に選ばれました。全国から百三十六の応募のあったイベントの中から、大賞に次ぐ優秀賞ということで、大変高い評価を受けました。星まつりは、石垣市民、観客の良さは、私達が考える以上に全国から注目を集めしており、経費をかけず市民が総出で協力するという点に大きな評価が与えられています。

「まちづくり」とは、単に都市の形態や外観を整えるだけでなく、住民の文化や様々な活動等が「まちづくり」の要素になってきます。そういう意味で石垣市は、様々な行事が多くあり、それだけまちの元気を示しているのです。そういう点が観光客にとって一つの魅力なのかもしれません。

近頃の観光客は、少人数で訪れ、自然に親しみ、文化をあじわい、そして一時的でも住民と一緒に生活することを求めてくるようになっています。それにより文化の奥深さを知り、感動が生れ、リピーターとして再び訪れ、ついには石垣市の住民になるという方々もいるようです。実際、最近は全国から色々な方が石垣市に移住し、活気をもたらしてもらっています。このように全国からの移住者とその方々の持つ文化が、石垣市の「まちづくり」にどのように生かすかで、まちの活気も異なってくるのではないかでしょうか。

全国で都市再生が進む中、「北は稚内から南は石垣まで」のとおり、目標は生活しやすいまち、働きやすいまち、楽しいまちを目指し、市民と行政の力を生かしながらまい進していきます。

(八月十六日放送の「市長のおはようロマンメッセージ」要旨です)

光協会、NPO八重山星の会、国立天文台や石垣港湾工事事務所等の連携が実り、なにより住民総参加のもとで実現した画期的なイベントです。今回

せんでしたが、夏川りみさんへの市民栄誉章授与式や、スクープ・オン・サムバディに石垣市天の川

特別障害者手当・障害児福祉手当・福祉手当制度とは

1. 制度の目的

在宅の著しく重度の障がい者に対し、その重度の障がいのために生じる特別の負担の手助けとして手当を支給し、福祉の増進を図ることを目的としています。

2. 支給対象者

日常生活において、常時介護を必要とする在宅の重度障がい者(児)に支給されます。これらの手当は、身体障害者手帳・療育手帳がなくても申請できます。

3. 支給制限

次にあてはまる場合は、手当の支給が受けられません。

- (1) 障がい者本人、又は配偶者、及び生計を維持する扶養義務者の前年の所得が一定額以上ある場合。
- (2) 障がい者が施設に入所している場合。
- (3) 障がい者が病院又は診療所に3ヶ月以上入院した場合。(特別障害者手当のみ)

4. 手当額(平成16年4月~)

・特別障害者手当(20歳以上)	月額 26,520円
・障害児福祉手当(20歳未満)	月額 14,430円

・福祉手当(新規受付はありません) 月額 14,430円
年4回(2月、5月、8月、11月)それぞれの前月分までが支給されます。

5. 申請に必要なもの

- ・所定の認定請求書・医師の診断書(用紙は福祉課障害福祉係にあります)
- ・世帯全員の住民票の写し
- ・受給資格者の戸籍謄本
- ・受給資格者及びその配偶者又は扶養義務者の前年の所得状況等に係る市町村長の証明書
- ・公的年金関係の証書
- ・預金通帳(障がい者本人名義で郵便局以外のもの)
- ・認め印
- ・身体障害者手帳、療育手帳(所持者のみ)

【お問合せ】

福祉課 ☎82-5045

台風によって起こる災害

●暴風

台風は巨大な空気の渦巻きで、地上付近では反時計回りに強い風が中心に向かって吹き込みます。平均風速15~20m/sの風が吹くと、歩行者が転倒したり、高速道路での車の運転に支障が出始め、さらに強くなると建物の損壊、農作物の被害、交通機関のマヒなど社会に甚大な被害をもたらします。

●高潮

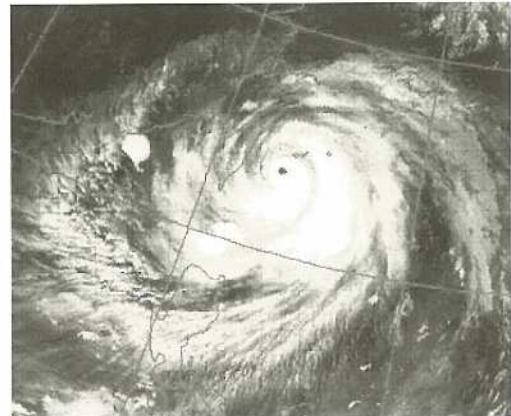
台風が接近して気圧が低くなると、気圧低下1ヘクトパスカルにつき海面が約1cm上昇します。例えば、台風の接近によって気圧が1000ヘクトパスカルから950ヘクトパスカルに下がることによって海面は50cm上昇するのに加え、強風で海水が海岸に吹き寄せられてさらに海面が上昇します。特に南に開いた湾で台風が湾の西側を北上した場合、南よりの強風が吹くため、大きな高潮被害が発生することがあります。

●高波

台風が日本のはるか南の海上にあっても高波が押し寄せます。気象庁が発表する防災気象情報では、波の高さを有義波高で表現します。有義波高とは、ある地点での連続して観測される波を高いほうから順に並べ、その1/3の個数までの波について平均した波高のことです。この波高は人が目で見たときに感じる波の高さに近いと言われています。従って、100回の波にうちには有義波高の1.5倍、1000回の波のうちには2倍近い大波が打ち寄せる事があります。台風接近の際は、普段にも増して高波に注意を払う必要があります。

●大雨

台風は、中心を発達した積乱雲の集団が取り巻き、そこでは激しい雨が降ります。台風の北上とともに暖かく湿った空気が南の海上から流れ込むため、激しい雨が長時間降り続くこともあります。台風が遠く南の海上にあっても、日本付近に前線が停滞している場合には、大雨となることがあります。また、台風の速度が速い場合は、突然の大暴雨に見舞われることがあり、河川の急激な増水により被害などが発生することがあります。



八重山地方の南海上を西進中の台風第5号(平成17年7月18日1時)

国民年金の保険料免除制度

国民年金には、経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料納付が免除される制度があります。

※任意加入被保険者の方は、対象となりません。

全額免除

保険料の全額(13,580円)が免除
全額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が1/3として計算されます。

半額免除

保険料の半額(6,790円)が免除され、残りの半額を納付
半額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が2/3として計算されます。

(注)半額免除された期間について、残りの半額の保険料が納められていない場合は、その期間が保険料未納期間となり、障害や死亡といった不慮の事故が生じた場合に、年金を受け取ることができなくなる場合がありますので、ご注意ください。

免除の対象となる所得のめやす

平成17年4月以降に免除申請を行う場合の所得基準は下のとおりとなります。なお、申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主の方も所得基準の範囲内である必要があります。
※平成17年4月～6月分の免除申請については、前々年(平成15年)の所得で審査します。

【全額免除】

所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
《計算式》 (扶養親族等の数+1) × 35万円 + 22万円

【半額免除】

所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
《計算式》

118万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額等

免除の申請は毎年必要です！

- 保険料の免除を受けるためには、毎年申請が必要です。
- 免除の申請が遅れると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合があります。
- 保険料免除の申請先は、住民登録をしている市区町村の国民年金担当窓口です。

特別障害給付金制度が始まりました！

【支給の対象となる方】

国民年金の任意加入加入対象とされていた方で

- ①平成3年3月以前の学生
- ②昭和61年3月以前に被用者年金制度等に加入(又は受給等)をされていた方の配偶者

であって、当時、任意加入していなかった期間内に障害の原因となった傷病の初診日があり、現在、障害基礎年金1級、2級相当の障害の状態にある方(尚、障害基礎年金や障害厚生年金、障害共済年金などを受給できる方は対象となりません)

※請求書の受付は、平成17年4月1日から開始しています。

この給付金の支給は、請求書を受付した月の翌月分からとなりますので、できるだけ早めに請求書を提出してください。

【支給額】

障害基礎年金1級相当に該当する方 月額5万円
障害基礎年金2級相当に該当する方 月額4万円

※障害者手帳の等級とは異なります

【お問合せ】市民生活課国民年金係 ☎82-9911(内228)

石垣市農業委員会委員一般選挙

投票日 平成17年9月18日(日曜日)

良い農業委員選んで 生かせ・土地と人

農業委員は農業者の代表として、公正な立場で農地法に基づく許可や、農地のあっせん、農地に関する紛争の防止、和解の仲介、標準小作料の設定などのほか、農地の貸し借りに関する推進活動をおこなっています。

「投票日には、もれなく投票しましょう」

【投票の日時】

平成17年9月18日 午前7時～午後6時

※やむを得ない理由等で選挙当日投票所へ行けない方は、(告示)の翌日から期日前投票及び不在者投票をすることができます。

【投票の期間】 平成17年9月12日(月)～9月17日(土)
午前8時30分～午後8時まで

【お問合せ】

石垣市選挙管理委員会 ☎82-9911(内線591・592)

【投票のできる人】
次の要件を満たし、選挙人名簿に登録されている人が投票できます。
一、満二十歳以上の日本国民であること(年齢要件は、昭和六十一年九月十二日以前に生まれた者)
二、平成十七年五月二十八日以前から引き続き三ヶ月以上石垣市に住所を有する者

【お問合せ】
石垣市選挙管理委員会 ☎82-9911-内線591・592
【期間】選挙期日の公示日の翌日から投票日の前日まで。
〔平成十七年八月三十一日(水)～九月十日(土)〕
〔投票場所〕石垣市役所二階第二会議室
午前八時三十分～午後八時まで

衆議院議員総選挙

投票日 平成十七年九月十一日(日)

【投票のできる人】
次の要件を満たし、選挙人名簿に登録されている人が投票できます。

一、満二十歳以上の日本国民であること(年齢要件は、昭和六十一年九月十二日以前に生まれた者)

二、平成十七年五月二十八日以前から引き続き三ヶ月以上石垣市に住所を有する者

【期間】投票日は投票所へ行けない方は、期日前投票及び不在者投票についてやむを得ない理由等で投票当日、投票所へ行けない方は、期日前投票及び不在者投票をすることができます。

〔投票日〕選挙期日の公示日の翌日から投票日の前日まで。

〔平成十七年八月三十一日(水)～九月十日(土)〕

〔投票場所〕石垣市役所二階第二会議室
午前八時三十分～午後八時まで

【お問合せ】
石垣市選挙管理委員会 ☎82-9911(内線591・592)

作詞作品 歌唱出場者 募集中

とばらま大会

日時：平成17年9月16日（金）旧暦8月13夜

会場：石垣市新栄公園（雨天時は市民会館大ホール）

【作詞の部】

(1) 応募点数は1人3点以内とし、別にテーマは定めない。(2) 応募期限は、平成17年8月31日（水）午後5時までとし、あて先は石垣市民会館とする。(3) 応募方法は自作の歌詞を所定の用紙、官製ハガキ、又は封書にて住所、氏名、年齢、連絡先、電話番号を記入のうえ応募期限内に必着するよう送付すること。（歌詞、氏名等の漢字には必ず振り仮名を付すこと）(4) 従来応募された作品は作品は審査の対象としない。※応募作品は返却いたしません

【歌唱の部】

(1) 大会当日の出場者は23人以内とし、予備審査及び推薦で選考された者とする。(2) 出場の歌詞は、自選歌詞2句とする。(3) 申込み期限は、平成17年9月5日（月）午後5時までとし、あて先は石垣市民会館とする。(4) 申込み方法は、所定の用紙、官製ハガキ、又は封書で住所、氏名、年齢、性別、連絡先、電話番号、自選歌詞2句を記載のうえ、申込期限内に必着すること。(5) 三味線、笛等の伴奏及び囃子は、自由とする。(6) 予備審査は平成17年9月8日（木）午後6時から石垣市民会館において行う。島外の申込み者はテープでも可。

【お問合せ】 石垣市民会館 ☎82-1515 fax 83-0191



重度心身障害者(児)全身麻酔下歯科治療

重度障害のため、日常の歯の健康管理が難しく、また意思表示が十分でないため一般の歯科医院での治療が困難な障がい者(児)のしか治療を実施します。

ご希望の方は八重山福祉保健所健康推進課または、石垣市福祉課までご連絡ください。

- 実施日 平成17年11月15日～12月14日
- 場 所 県立八重山病院

【対象者】

沖縄県内に居住する方で、ご本人と保護者が同意したもので、次のいずれかに該当する方。

1. 身体障害手帳1、2級療育手帳をお持ちか、または同程度の障害を有する方
2. 予備健診を行い、その結果治療を行うことが適当と認められた方
3. 療費の本人負担額は、保護者の負担とする

【申し込み期限】平成17年8月25日

【お問合せ】

石垣市福祉課 ☎82-5045

八重山福祉保健所健康推進課 ☎82-3240

特定不妊治療費助成制度が 6月よりスタート

【助成の内容】

1年度あたり上限10万円とし、通算で2年間まで助成します。

【対象者】

法律上の婚姻をしている夫婦であって、次のすべてに該当する方となります。

- 特定不妊治療(体外受精・顕微授精)が必要であると医師に診断され、治療を受けた方
- 夫または妻が沖縄県内に居住している方
- 夫婦の所得の合計が650万円未溡である方
- 県が指定した医療機関において平成17年4月1日以降に終了した治療が対象

※県外の指定医療機関はその地方公共団体が指定した医療機関

【必要書類】

- 特定不妊治療費助成事業申請書
- 特定不妊治療費助成事業受診等証明書(指定医療機関が記入)
- 領収書(指定医療機関が発行)
- 特定不妊治療費助成事業請求書
- 戸籍謄本
- 住民票(夫婦の住所が異なる場合はそれぞれの住民票が必要)
- 夫婦それぞれの所得証明書(児童手当用)

【申請窓口・お問合せ】八重山福祉保健所 ☎82-3240

ボランティア清掃ありがとうございました

平成17年2月から6月の間にボランティア清掃活動をして下さいました団体、個人の皆様を紹介します。(敬称略)石垣島観光、BLUE BACK STAR LEAF LEAF、新川川を育てる会、新川小学校、石垣市おはようジョギングクラブ、石垣市商工会女性部、石垣市民踊愛好会、石垣小学校、石垣波乗りレディース会、石垣のみなと女性フォーラム、伊野田小学校、イルカクジラ救援プロジェクト、大川地協、大浜小学校、大浜の海を守る会、沖縄県自動車整備振興会八重山支部、沖縄電力株式会社、カイトボーダーズ協会、カイトボード石垣、川平6班、川平ダイビング組合、国際ソロプロチミスト石垣、崎枝小学校、吉原小学校、白保中学校生徒会、大東文化大学篠原章ゼミナール、ダイビングサービス美海、高田自治会、天理教八重山支部、登野城婦人会、名蔵小学校、双葉仲良し会、平眞地協、真栄里老人クラブ、真喜良小学校、美崎町婦人会、八重山家庭婦人バレーボール連盟、八重山環境ネットワーク、八重山ダイビング協会川平支部、八重山地域生活支援センターまーる、八重山地区安全なまちづくり推進協議会、八重山電気工業株、八重山バブテスト協会、八重山jetスポーツ連盟、八島小学校、倫理研究所八重山準地区、石井有紀、細川剛、伊志嶺影夫、大塚玄吉、大浜哲夫、親川昌、川口弘、樺木正雄、下地篤幸、鈴木昌之、平良幸子、高野義規、長濱千代、春田薰、比嘉栄子、辻渕牛耳、宮良直宏、柳田千晶、山田幸子(以上67団体・個人)

以上、皆様には感謝申し上げます。

ボランティア清掃ごみの収集は?

- 収集できるごみ……道路、海岸等の公共の場所を清掃したごみ。団地内、空き地等の個人及び団体の管理及び清掃義務範囲にある場所は除きます。
- 清掃の前に……ボランティア清掃活動を行う時は、事前に清掃区域及びごみの置き場所等を申請して下さい。ボランティア用ごみ袋の支給と回収を行います。
- 守って下さい……ボランティア清掃ごみについても、必ず燃やすごみ、燃やさないごみ、資源ごみ等に分別をお願いします。分別されていないごみは収集も処理もできませんのでご理解下さい。

今後ともボランティア清掃にご協力を願います。

【お問合せ・申請先】 生活環境課 ☎82-1285

ホテル業務アシスタント講習受講者募集

高齢者の雇用・就業を促進するための講習会(平成17年度シニアワーカープログラム事業(厚生労働省委託事業))です。
【期間】10月11日(火)～10月21日(金)までの期間内(9日間)
【会場】南の美ら花ホテルミヤヒラ他
【対象者】原則60歳台前半層で就職希望の方(性別不問)

【受講料】無料 【定員】15名

【お問合せ・申し込み】

(社)石垣市シルバー人材センター ☎83-8439

(社)沖縄県シルバー人材センター連合 ☎098-871-0330

平成17年度就学義務猶予免除者等の 中学卒業程度認定試験受験案内

病気などやむを得ない事由により、義務教育諸学校に就学することができなかつた者に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうか認定するために国が行う試験であり、合格した者に高等学校の入学資格が与えられます。

【受験資格】

- (1) 就学義務猶予免除者又は就学義務猶予免除者であった者で、平成18年3月31日までに満15歳以上になるもの
- (2) 保護者が就学させる義務の猶予又は免除を受けず、かつ、平成18年3月31日までに満15歳に達する者で、その年度の終わりまでに中学校を卒業できないと見込まれることについてやむを得ない事由があると文部科学大臣が認めたもの
- (3) 平成18年3月31日までに満16歳以上になる者((1)及び(4)に掲げる者を除く)
- (4) 日本国籍を有しない者で、平成18年3月31日までに満15歳以上になるもの

【試験科目】 国語・社会・数学・理科・外国語(英語)

【試験日・試験場】 10月31日(月)

【願書受付期間】 平成17年8月22日(月)～9月9日(金)まで

【お問合せ】 沖縄県教育庁義務教育課 ☎098-866-2741

就学時健康診断実施のお知らせ

平成18年度、小学校に入学される児童(平成11年4月2日～平成12年4月1日生)を対象とした健康診断を11月1日～11月30日の間に実施します。

主に幼稚園在園児が対象となりますので、各市立・私立幼稚園での実施を予定しております。

各市立・私立幼稚園及び5歳児保育を実施している保育園は保育授業中に実施する予定ですが、在宅での保育児については後日、日程が決まりしだい該当者に通知いたしますので指定された日時に受診されますようお知らせします。

【お問合せ】 石垣市教育委員会学務課 ☎83-0355

10/1スタート

自動車リサイクル法の離島支援対策事業

10月1日から自動車を廃車にする場合は、沖縄本島に廃車を輸送するときの海上輸送費の8割が補助されることになります。

リサイクル料金や各処理料金については、これまでどおり新車購入時や廃車時又は車検時に支払いますが、収集運搬料金のうち海上輸送費については財団法人自動車リサイクル促進センターから、その8割が補助されます。詳細については来月号の広報に掲載いたします。

【廃自動車リサイクルの流れ】

廃自動車⇒引取業者⇒フロン回収業者⇒解体業者⇒(海上輸送)⇒沖縄本島の破碎業者⇒メーカー

【お問合せ】 生活環境課 ☎82-1285

石垣字会が宝くじ助成で獅子など新調

(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業(宝くじ助成)により、石垣字会では、獅子頭、胴衣、音響一式、着物など9品目129個を購入しました。同事業は、宝くじの収益を活用し、市町村、コミュニティ組織又はコミュニティ組織の連合体が行うコミュニティ活動に必要な施設や設備の整備に関する事業に対して、助成を行っています。石垣字会では、新調した獅子や衣装で豊年祭にのぞみ、まつりを盛り上げました。



宝くじ助成により購入した備品と石垣字会の皆さん



小泉首相、横田稚内市長も参加したまちづくり会議

北は稚内から南は石垣まで

8月7日、東京で「全国都市再生まちづくり会議全国大会」が開催されました。同大会は、全国のまちづくり活動家などが一堂に会し、意見交換を行う目的で開催されたもの。都市再生本部長の小泉首相も参加し全国のまちづくり活動家やNPO団体が集まる中、大演長照市長がパネリストとして招待され、石垣市のまちづくりの取り組みを紹介するなど、石垣島の魅力を広くPRしました。

STOP THE 赤土

平成16年度赤土流出防止に関するポスター・標語



(ポスター小学生高学年の部佳作)

八島小六年 喜友名 朝基さん

赤土から海を助けよう
海の生き物たちの心地よい場所だから
守ろうよ
みんないつしょに木を植えて
青い無味をきっちりガード
赤土ストップ 海を守ろう やっぱり青い海が最高
崎枝小三年 浦崎 篠田 きりんさん
崎枝小三年 浦崎 篠人さん
伊野田小三年 塩川 五雲さん
（標語小学生低学年の部佳作）

毎18日は 市場の日

毎月18日は「市場の日」として、イベントを開催しています。8月18日はソーロン(旧盆)の中日にあたり、石垣青年会のアンガマが登場。

公設市場3階広場には、大勢の観光客や市民がつめかけ、ウシユマイ・ンミーの珍問答やファーマーの踊りにわきました。

石垣市では、「市場の日」に参加する団体・個人を募集しています。

【問合せ】

商工振興課

☎ 82-1533



石垣市では、滞納処分（給与や預貯金等の差押え）**実施中**です。

納付期限を過ぎても租税が納付されない場合、納期限から20日以内に「督促状」を送付します。その後、文書や電話による催告となります。

それでも納付いただけない場合、納税された方との公平性を考慮し、財産（給与、預貯金、不動産など）の差押えをすることになります。

納付が遅れている方、納付が困難な方には、分割納付等のご相談も受け付けております。お早めに窓口にてご相談下さい。

STOP THE 滞納

好評！ 口座振替

税金の納付は便利で安全・確実な口座振替（引き落とし）をご利用ください。

◎仕事で夜遅くしか帰らないから困ったなー

◎仕事が忙しくて、つい忘れてしまった…

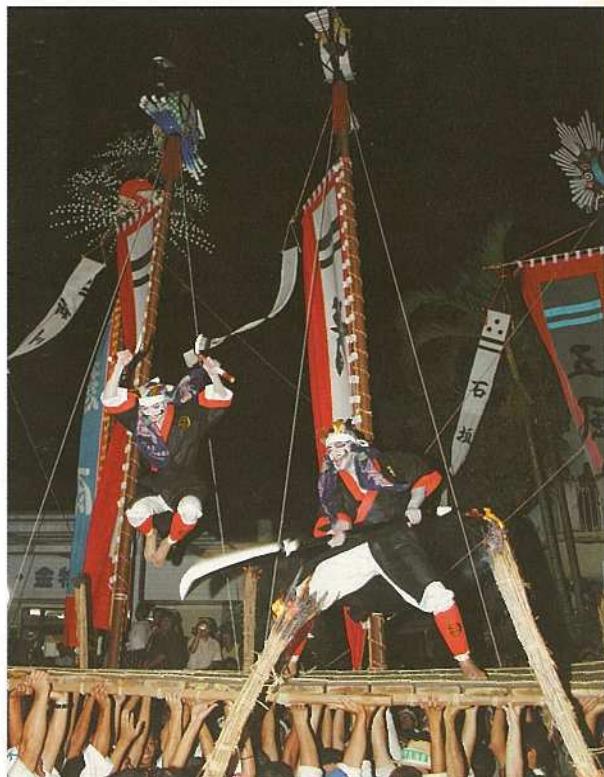
◎子どもが小さくてなかなか出かけられないわ…

いろいろな職業の方には、口座振替による納税が増えています。

【簡単手続き】

納税通知書と預金通帳にご使用の印鑑をご持参のうえ、金融機関窓口もしくは市税務課窓口で「口座振替依頼書」にて申込ください。

石垣市税務課



五穀豊穰を願い各地で豊年祭

今年の豊作に感謝し、来夏世の五穀豊穰を願う豊年祭が7月下旬を中心に、市内各地で開催されました。

市内最大規模となる四文字のムラプールが、7月29日に新川の真乙姥御嶽で行われ、多くの市民や観光客でにぎわいました。

今年は、新川、石垣、大川、登野城、双葉、新栄町、JAおきなわ八重山支部、八重山農林高校、石垣市役所の旗頭に加え、八重山警察署の旗頭も登場し、力強い頭持ちの姿に観衆から大きな声援や拍手がわきおこりました。

各地区の太鼓や婦人会による巻き踊りなどの奉納、五穀の種子授けの儀、アヒヤー綱が行われた後、舞台を御嶽西側の水元の神前といわれる場所に移動し、爆竹が鳴り響く中、東からナギナタ、西からカマを持った勇壮な武将による伝統のツナヌミンが繰り広げられ、観衆を魅了しました。

フィナーレとなる大綱引きでは、大勢の市民も参加し、一体となって綱を引き、大いに祭をもりあげました。

また、平得、真栄里、大浜、白保、川平などでも盛大に豊年祭が行われ、来年の豊作に願いを込めました。

市民カレンダー 8/28~9/26

8/28(日)	●三世代ゲートボール大会	9/12(月)	●婦人がん検診(健康福祉センター)
8/29(月)	●住民健診(健康福祉センター)	9/13(火)	●婦人がん検診(健康福祉センター) ●離乳食実習 ●健康相談(伊原間)
8/30(火)	●住民健診(健康福祉センター)	9/14(水)	●両親学級 ●DPT予防接種 ●市民相談(行政・法律) ●婦人がん検診(名蔵・川平)
8/31(水)	●両親学級 ●住民健診(健康福祉センター) ●市民相談(法律)	9/15(木)	●2歳児歯科指導 ●DPT予防接種 ●婦人がん検診(伊原間・川原) ●市民相談室(人権)
9/1(木)	●健康相談(登野城漁港)	9/16(金)	●婦人がん検診(健康福祉センター) ●リハビリ(健康福祉センター) ●とうばらーま大会
9/2(金)	●リハビリ(健康福祉センター) ●郷土芸能の夕べ	9/17(土)	●子ども放送局 ●絵本の読み聞かせ ●小・中・高生バンド ●乳幼児検診 ●婦人がん検診(健康福祉センター)
9/3(土)	●子ども放送局 ●絵本の読み聞かせ ●小・中・高生バンド	9/18(日)	●農業委員選挙投票日
9/4(日)	●綱引き大会	9/19(月)	
9/5(月)	●婦人がん検診(健康駆使センター) ●デイケア(健康福祉センター)	9/20(火)	●妊娠婦・乳幼児保健相談
9/6(火)	●婦人がん検診(健康駆使センター) ●ヘルシックッキング教室	9/21(水)	●両親学級 ●市民相談室(法律)
9/7(水)	●両親学級 ●健康相談(新栄町・真喜良) ●婦人がん検診(大浜) ●市民相談(法律・行政)	9/22(木)	●1歳6ヶ月児健診 ●市民相談(人権)
9/8(木)	●1歳6ヶ月、3歳児健診 ●婦人がん検診(白保・宮良)	9/23(金)	●郷土芸能の夕べ
9/9(金)	●遠隔地乳幼児保健相談(川平) ●健康相談(川平) ●婦人がん検診(健康福祉センター)	9/24(土)	●子ども放送局 ●子ども茶道教室 ●小・中・高生バンド
9/10(土)	●婦人がん検診(健康福祉センター) ●子ども放送局 ●子ども茶道教室 ●小・中・高生バンド ●第16回水泳選手権大会	9/25(日)	
9/11(日)	●婦人がん検診(健康福祉センター) ●衆議院議員選挙投票日	9/26(月)	●デイケア(健康福祉センター)